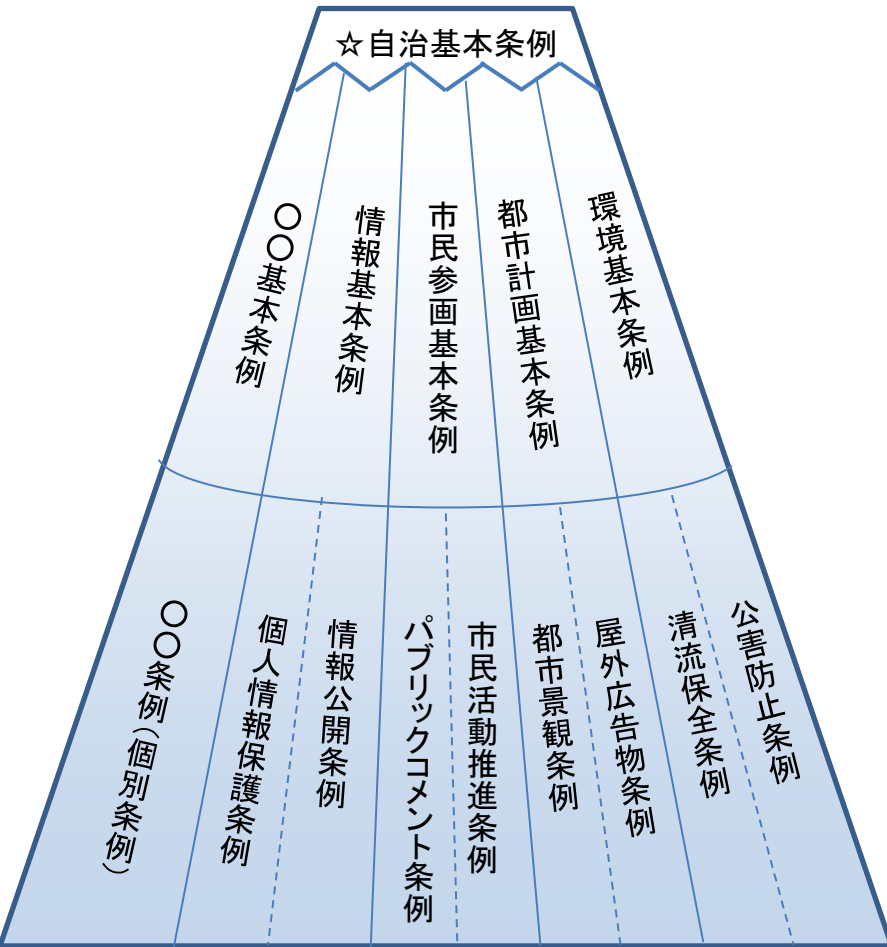


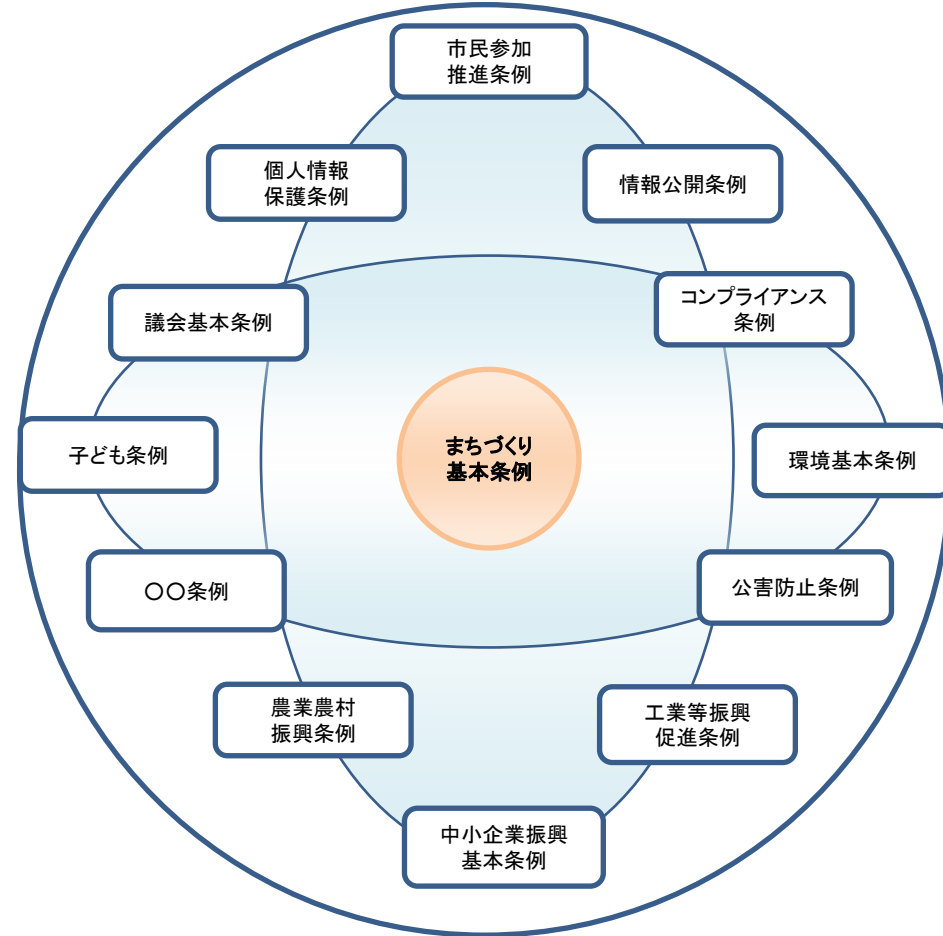
条例の位置付け

富士山型法体系(静岡市)



自治基本条例を頂点(最高規範)として、その下に各行政分野ごとの基本条例を、さらにその下に個別条例を位置付け、まちづくりの仕組みの全体像を法体系として示している。

基本条例の位置付け



- ・条例間の優劣はないが、まちづくりにおける基本理念や仕組みを総合的に定めている。
- ・本市におけるまちづくりの基本となる条例
- ・市民及び市は、この条例の趣旨を踏まえてまちづくりを推進する。